

スクールカウンセラーからのお便り

学校再開から1ヵ月余り。梅雨真ただ中です。お子さん方は学校生活のリズムに慣れましたか？保護者の皆さまの日常生活はいかがですか。

過日の教育相談にお越しいただいた保護者の方々には、お疲れ様でした。

ところで、「教育相談」って、「こんな相談していいのかなあ？」「どんなこと言われるのかなあ？」なんて、迷っておられる方も多いのではないかと思います。

私の相談日は、原則、学期に1~2回程度です。よくある主訴をご紹介します。

新1年生

- ・帰宅すると「学校は楽しい」と元気に応えるが、朝になると「行きたくない」とグズる。
- ・帰宅後、宿題をさせようとするが、だらだらして取りかかれない。
- ・給食が苦手である。
- ・まだひらがながうまく書けない。

低学年（1-2年生）

- ・帰宅後すぐに遊びに出かけてしまう。
- ・友だちとのトラブルが多い。
- ・宿題に時間がかかる。
- ・学習（国語・算数）に遅れがある。

高学年（4-6年生）

- ・親に対して反抗する。
- ・「ウソ」「ごまかし」が多い。
- ・夜になると親にベタベタする。幼い。
- ・携帯をいじり、ゲームばかりしている。
- ・寝るのが遅い。
- ・毎日、時間割や宿題をチェックしているが、いつまで親が見てやるべきか。
- ・思春期ってどんな感じなのですか？

中学年（3-4年生）

- ・友だちができない（男女児）。
- ・帰宅後、ゲームばかりで家から出ようとしていない（男児）。
- ・友だちグループから仲間はずれにされている（女児）。

その他（全学年を通して）

- ・かんしゃくが多い。
- ・多動である。
- ・衝動的である。
- ・忘れ物が多い。
- ・伝えてもすぐに忘れる。
- ・こだわりが強い。
- ・学習についていけない。
- ・子どもに対して激しく叱ってしまう。
- ・夫婦で子育て方針がちがう。
- ・きょうだいげんかの仲裁のしかた。
- ・夜尿がある。チックがある。
- ・吃音（どもり）がある。
- ・学校で一言も話さないようだ。
- ・アレルギーがひどい。
- ・いじめられているようだ。
- ・学校へ行けない。



同じような悩みはありましたか？「なあんだ！どの家庭も我が家と同じようなことで心配しているんだなあ」と、少し安心できましたか？

「心配や悩み」は、時間が経つことで薄らいでいくことがたくさんあります。でも、一人で問題を抱えて、孤独に悩み続けているだけでは、その不安な気持ちがどんどん『増殖』してしまうことも多いです。何事も早めに対応することで「安心」が得られると思います。

本格的な夏到来間近です。でも、学校の授業は、まだまだ続きます。お子さんのことなどで「気になること」が生じましたら、早めに学校を通してご相談ください。

[文：S. C. 五百蔵 佳世子]